

ねば、て一粒の麦は、地に落ちるまで死ななければ、一粒の実を結ぶ。ヨハネ12章24節

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
発行人 中田 輝次
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095(843)3869
FAX 095(843)3417
郵便振替番号 01880-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp



2月・教皇さまの意向のために祈りましょう

- ①一般の意向：人身売買の廃止
- ②宣教の意向：政治および社会生活での信徒の一層の努力
- ③日本教会の意向：人間の尊厳を尊重した医療の推進

「ザビエル年を深めよう」

第1回 結城了悟神父

昨年12月3日の聖フランシスコ・ザビエルの祝日から「ザビエル年」が始まった。「宣教する教区」としての示唆を得るために、年内に数人記事を書けていただく。第1回は日本26聖人記念館館長、結城了悟神父。

致していた。宣教師という言葉の本来の意味が違わされた人であって、御父は人間の救いのため御子を遣わし、御子はわれらの1人となり聖霊を遣わす。聖霊の行いによって教会がキリストの神秘体として、信

巡礼者とはシナイ山に登るモーセのように、神から呼ばれて神が待つておられる所に向かう。ザビエルの道では、宣教と巡礼が完全に折り重なっている。例えば、インドの古いゴアでロザリオの聖母教会へ行く赤土の坂

いる。夜の静けさの中、ザビエルはそこに忍び、神と対話をしながら日本や中国への宣教の準備をしていた。ゴアから南インドのペスカリア海岸に宣教の場を移し、貧しい漁民に洗礼を受けることで腕が疲れるほど活躍したが、宣教が妨げられたとき、サント・トメの聖堂では神の導きと聖母の御助けを祈った。そこから、マラッカへ移りそこでは

た忍室と親しく話し合っていて、対話の時代が始まる。第二の所は平戸で、木村という侍の屋敷で宿泊し、その家族の皆に洗礼を受けた。そのときまかれた種が50年後、日本で最初の司祭福者セバスチャン木村に実った。第三の所は山口で、大内義隆から与えられた大寺でザビエルは僧侶、侍、一般市民と宗教について対話を開き、そのときの活躍の結果についてイエズス会員に心を打ち明けた。「思慮分別があり、自分の救済にどの教えがよいかを知りたいと切望している人のあいだに働きの苦勞が内心に大きな喜びをもたらす」。

まとまりとして、ついに中国の上川島の浜でザビエルの最後の言葉を聞こうとした。「神よ私は御元に逃れます。とこしえに私が恥を受けたいように」。(詩編31) 亡くなるときザビエルの目は、中国の海岸を見つめていて、その心は最後の祈りとしてその宣教を主に委ねていた。

泊部門の一部ユースホステル化はそのためでもあったし、大浴場の設置やトイレ・洗面所などの改修工事その一端であった。朝食付き(無料)で低料金に設定したうえに、15人以上の団体にはさらにお得な割引料金となっている。最大80~100人まで宿泊可能である。

おかげさまで、宿泊部門は少しずつ宿泊者数の増加の兆しが見られる。年間の目標は1万人を掲げているが、昨年の7月25日からの再出発であったので、今年度は4~5千人になる見込みである。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

今年1月15日(日)からは、食事部門も正式にオープンした。「カフェ・サントス通り」という名称である。レストランとしてではなく、軽食・喫茶を中心としたものである。営業時間は午前11時から午後4時まで。ランチタイムは午前11時から午後2時までである。月曜日が定休日となっている。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。



聖イグナチオ教会 1635年、ボゴタ、コロンビア。聖フランシスコ・ザビエルの祭壇、説教するザビエル

では、子供たちのにぎやかな群衆に囲まれて上るザビエルの姿が見られる。ザビエルは、子供らに教理を教えることを大切にしていた。同じゴアでは、ヤシの木に囲まれて今でも聖母マリアの小聖堂が残っている。そこでは、院長であつ

「宿泊部門」リニューアルオープンされるまでは、一般の人にはもろろのこと、カトリックの信者でさえ宿泊できることはあまり知られていなかったようだ。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

おかげさまで、宿泊部門は少しずつ宿泊者数の増加の兆しが見られる。年間の目標は1万人を掲げているが、昨年の7月25日からの再出発であったので、今年度は4~5千人になる見込みである。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

今年1月15日(日)からは、食事部門も正式にオープンした。「カフェ・サントス通り」という名称である。レストランとしてではなく、軽食・喫茶を中心としたものである。営業時間は午前11時から午後4時まで。ランチタイムは午前11時から午後2時までである。月曜日が定休日となっている。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

司祭・助祭叙階式		
司式者	高明大司教	午後3時
式場	2月12日(日) 浦上教会	
司祭受階者	ヨセフ 洗礼者ヨハネマルコ	熊谷 裕司(深堀) 汐留 義和(桐) 大木 恵一
(コンベンツアル聖フランシスコ修道会)		曾根・大水)
助祭受階者	ヨハネ	谷脇誠一郎(大崎)

2006年 教区・地区年間行事予定		
行事	日程・場所	主催
結婚講座	2/3~28 カトリックセンター	家庭委員会
日本26聖人殉教祭	2/5 西坂	教区
司祭叙階式	2/12 浦上教会	教区
聖書講座・信仰養成講座修了式	3/5 カトリックセンター	生涯養成委員会
ザビエル生誕500年ミサ	4/7 平戸ザビエル記念教会	教区
信仰養成講座開講	4/8 カトリックセンター	生涯養成委員会
聖書講座開講	4/20 "	"
116回クルシヨ	5/2~5 立山修道院	クルシヨ事務局
雲仙殉教祭	5/21 雲仙	教区
平和祈願祭	8/9 長崎市	教区
平和祈願祭	8/15 佐世保市	佐世保地区
117回クルシヨ	日程未定 下五島地区	クルシヨ事務局
結婚講座	9/5~29 カトリックセンター	家庭委員会
福者カミロ・コンスタンツォ殉教祭	9/17 田平	教区
聖トマス西と15殉教者ミサ	9/24 中町教会	長崎南地区
大村殉教祭	10/8 大村	教区
118回クルシヨ	11/2~5 立山修道院	クルシヨ事務局
黒瀬の辻殉教祭	日程未定 生月	平戸地区
2006・ザビエル年大祭	12/2~3 平戸市	教区

城山教会の山野聖嗣(きよつぐ)助祭(35)は、昨年12月17日高明大司教の聖別で司祭の叙階を受けた。同教会で行われた聖アウグスチノ修道会員の司祭叙階は、遠山満師以来8年ぶり。叙階式は福音朗読、受階者の意思表明、訓話、大司教・司祭団の按手、大司教の聖別で新司祭が誕生した。大司教は「おめでとう」と新司祭を抱擁すると、会場から大きな拍手がわいた。



真新しい祭服を身につけた山野新司祭は、手に聖油を注がれ、カリス(写真)とパテナを受け、大司教と並んで初ミサの祭壇に立った。

訂正 1月号掲載の《2006年 年頭教書》本文3段目右から6行目にある「キリストの真のしるし」は、正しくは「キリストの真の弟子のしるし」でした。訂正しお詫びいたします。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

司祭叙階式 アントニオ 山野聖嗣師 城山

聖堂内には米国から同修道会のヴィラノヴァ管区長ドナルド・ライリー師、管区顧問ウイリアム・ドナリー師、韓国から司祭、修道士、国内では今田昌樹・日本分管区長ら関係司祭をはじめ、教区司祭、修道者、信徒ら約500人が参列して、新司祭の叙階式を温かく見守っていた。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

カトリックセンターにはセーター、会議室(ホール)を含む、レストランなどの施設がある。改修を手掛けてから半年以上が経過した。その動向について同センター館長からの報告。

泊部門の一部ユースホステル化はそのためでもあったし、大浴場の設置やトイレ・洗面所などの改修工事その一端であった。朝食付き(無料)で低料金に設定したうえに、15人以上の団体にはさらにお得な割引料金となっている。最大80~100人まで宿泊可能である。

おかげさまで、宿泊部門は少しずつ宿泊者数の増加の兆しが見られる。年間の目標は1万人を掲げているが、昨年の7月25日からの再出発であったので、今年度は4~5千人になる見込みである。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

今年1月15日(日)からは、食事部門も正式にオープンした。「カフェ・サントス通り」という名称である。レストランとしてではなく、軽食・喫茶を中心としたものである。営業時間は午前11時から午後4時まで。ランチタイムは午前11時から午後2時までである。月曜日が定休日となっている。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

カトリックセンターにはセーター、会議室(ホール)を含む、レストランなどの施設がある。改修を手掛けてから半年以上が経過した。その動向について同センター館長からの報告。

泊部門の一部ユースホステル化はそのためでもあったし、大浴場の設置やトイレ・洗面所などの改修工事その一端であった。朝食付き(無料)で低料金に設定したうえに、15人以上の団体にはさらにお得な割引料金となっている。最大80~100人まで宿泊可能である。

おかげさまで、宿泊部門は少しずつ宿泊者数の増加の兆しが見られる。年間の目標は1万人を掲げているが、昨年の7月25日からの再出発であったので、今年度は4~5千人になる見込みである。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

今年1月15日(日)からは、食事部門も正式にオープンした。「カフェ・サントス通り」という名称である。レストランとしてではなく、軽食・喫茶を中心としたものである。営業時間は午前11時から午後4時まで。ランチタイムは午前11時から午後2時までである。月曜日が定休日となっている。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

カトリックセンターにはセーター、会議室(ホール)を含む、レストランなどの施設がある。改修を手掛けてから半年以上が経過した。その動向について同センター館長からの報告。

泊部門の一部ユースホステル化はそのためでもあったし、大浴場の設置やトイレ・洗面所などの改修工事その一端であった。朝食付き(無料)で低料金に設定したうえに、15人以上の団体にはさらにお得な割引料金となっている。最大80~100人まで宿泊可能である。

おかげさまで、宿泊部門は少しずつ宿泊者数の増加の兆しが見られる。年間の目標は1万人を掲げているが、昨年の7月25日からの再出発であったので、今年度は4~5千人になる見込みである。そこで「目覚ましはアンジェラスの鐘!」をうたい文句にして、カトリックセンターを世界中の人々や日本中のの人々に、そして何よりも地域の人々に利用していただくことを考えた。さらには、若者にも好まれ、旅好きな熟年夫婦にも親しまれる施設にしたかった。宿泊可能である。

今年1月15日(日)からは、食事部門も正式にオープンした。「カフェ・サントス通り」という名称である。レストランとしてではなく、軽食・喫茶を中心としたものである。営業時間は午前11時から午後4時まで。ランチタイムは午前11時から午後2時までである。月曜日が定休日となっている。

「聖トマス」の祝日に、「聖トマスの取り次ぎを願って祈りましょう」と言って唱えていた。この祈りを残したのは「聖トマス・アキナス」である。当然、「使徒聖トマス」が作った祈りではあり得ない▼そのうちに「サレジオの聖フランシスコ」と「アシジの聖フランシスコ」の区別ではなく、「フランシスコ」と「フランシスコ・ザビエル」を混同する人も出てくるのではないか。根本的には家庭で聖人の話が出ないことが問題なのだが、このさい自分の洗礼名は明確に記憶し、把握していただきたい。

司祭叙階を前にして①



ヨセフ 熊谷 裕司

「あんた、幸せ者よ」2004年の9月に逝去した母の、幾つかある口癖の1つです。母は決まって私に言いました。「あんた、幸せ者よ。他の人でもなかなか経験できん事ばさせてもらいよつとよ。この経験は絶対あとで役に立つけん、今の内にしっかり身に付けとかんね。」

「幸せ者」。司祭叙階を間近に控えた私の頭のなかには、この言葉でいっぱいになっています。生まれたときから、両親をはじめ、

「あんた、幸せ者よ」

神父さま、シスター、そして数え切れない多くの信徒の皆さんから頂いた温かな心と、時には厳しさのある愛に育(はぐく)まれました。

仲間にも恵まれました。教会学校と一緒に神父さまのことを学び、しばしば先生の目を盗んではちょっかいを出し合ったり、普段自分の通う学校では会えない他の学校の友だちともよく遊びました。

小神学校では、厳しい生活の中で真剣に将来を考

えながら、時には落ち込み、涙し、本当に不安な時期を過ごしました。それは神学生という前に、1人の人間として、当然感じるであろう不安でした。しかしそれとともに、仲間の神学生や中学・高校時代の同級生を見て、それぞれに苦しみや不安を抱きながらも懸命に、あるいはそういうそぶりを見せないにしても、彼らと同じ時間と場所を共有できたことは心からの支えとなりました。

大神学生時代は、大きな選択の時でした。当然にして、大神学校に入学することには、司祭としての道を歩むことが前提としてあるのでしょうか、しかし

と我慢して耐え、私のあのままを受けとめてくれた仲間との出会いでした。そして、彼らとの出会いの機会を与えてくださったキリストとの出会いでした。

「幸せ者」。そう、私は幸せ者です。キリストはこんな私を選ばれ、出会った皆さんは私を受け入れてくださったのですから。皆さんの愛、キリストの愛に感謝！

経歴

1978年11月3日長崎市大籠町生まれ。1991年4月、長崎カトリック神学院・南山中学校入学。1994年4月、長崎南山高等学校入学。1997年4月、福岡サン・スルピス大神学院入学。2005年3月助祭叙階。深堀教会出身。

司祭叙階を前にして②



洗礼者ヨハネ 汐留 義和

「神さまの大きな恵みに感謝して」

司祭叙階という神さまからのあふれるほどの大きな恵みを受けるにあたって、これまで私を導いてくださった神さまに、そしてこれまで私のために数知れないご支援とお祈りをささげてくださったすべての方々に感謝いたします。

特に、今まで私を育ててくださった桐、中ノ浦、大浦のすべての信徒の皆さま、修道者の皆さま、歴代の主任神父さま、そして神学校生活活を共にしてくださったすべての神父さま、

して見えるものではありませんでした。私がその恵みを肌で感じ取ったのは多くの人々との出会いや、かわりの中においてでした。

神さま、あなたは、あらゆる人々、あらゆる事柄を通して、私が着る物がない時には着る物を与えてくださいました。食べるものがない時は食べるものを与えてくださいました。また、自分の肉親や近しい人が亡くなったときには、共にその悲しみを担ってくださいました。その他にも挙げていくときりがありませんが、あなたは人生の転機に必ず現れて私にあなたの道を示してくださいました。

のも何かの縁であると思っています。

未熟者ですが、今まで学んだ事を忘れることなく、これから奉仕させていただくすべての人々のために自分のすべてを与え尽くすことができるように、強い志を胸に抱きながら、身を粉にして働かせていただきたいと思いますので、どうぞ皆さまよろしくお願い申し上げます。

経歴

1976年4月4日新上五島町桐古里郷生まれ。1989年4月、長崎カトリック神学院・南山中学校入学。1992年4月、長崎南山高等学校入学。1995年4月、福岡サン・スルピス大神学院入学。2005年9月助祭叙階。桐教会出身。

修道士の司祭叙階

コンベンツアル聖フランシスコ修道会
マルコ大 恵一
1978年3月28日新上五島町大水生まれ。曾根小教会大水教会出身。1990年4月、聖母の騎士学園中学校入学。1993年4月、聖母の騎士学園高等学校入学。1996年4月、上智大学神学部入学。2003年3月21日終生誓願宣立。2004年3月、上智大学神学部卒業。2005年3月13日助祭叙階。



993年4月、聖母の騎士学園高等学校入学。1996年4月、上智大学神学部入学。2003年3月21日終生誓願宣立。2004年3月、上智大学神学部卒業。2005年3月13日助祭叙階。

カトリック小神学院に編入生

1月9日、長崎カトリック神学院へ新入生が転入しました。

▼中学2年 園田 克也(鹿児島・玉里)
神学院では、「学年途中からの編入もできますので、どうぞ中高生への召命の呼び掛けもお願いします」と切に語っていました。

ふだう園
▼イエズス会立山修道院
お知らせ ●日帰り黙想
①2月20日(月) ②3月1日(水) 10時~15時半 ●
1泊2日黙想 ①2月18日(土)~19日(日) ②3月4日(土)~5日(日) ③3月11日(土)~12日(日) 初日17時~翌日15時半
TEL 095(82)4577

寄付
長崎コレジオ
●匿名様
長崎カトリック神学院
●横田ひとみ様(三浦町)
右の方々からご寄付を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

香典返し報告
お礼とご報告
長崎カトリック神学院
●中村 諭様(愛宕)
故マリア中村富美子様
長崎カトリック神学院
●西田富美子様(浦上)
故ヨゼフ西田志都夫様
●園田サツエ様(雲仙)
故アツシジのフランシスコ園田順一様
●木村静枝様(浜脇)
故ドミニコ木村初幾様
●向井千代子様(飽の浦)
故マタイ向井嘉十様
右の方々から神学生養成などのために、香典返しに代えてご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げますとともに故人のごめい福を心からお祈り申し上げます。

上五島地区 教区音楽を聞きあひ集い



1月22日(日) 上五島地区信徒使徒職評議会主催の信徒の集いが石油備蓄記念会館で行われた。テーマは「教会音楽を聞きあひ集い」。出演者は上五島地区11小教会すべてによるもので、内容は小教会ごとの手作り、歌・踊り・ダンス・和太鼓演奏などオリジナリティに溢れる素晴らしいものであった。さらにゲスト出演を新上五島町民全体に呼び掛け、上五島コール・マリニピア、希望の灯学園、福見海の子太鼓が参加した。今回は教区方針である、参加し交わることを視野にいれながら、「2006・ザビエル年」と称した、宣教年を司祭信徒が一致のもとに、福音宣教を実行することとした。当日は晴天に恵まれ、カトリック信徒だけでなく、

会葬御礼

カトリック長崎大司教区司祭・フランシスコ・ザビエル尾上金助神父の逝去につきましては早速ご丁重なる弔問・弔電ならびにご香典を賜り、葬儀の際にはご会葬・献花の弔意に接しましたうえ、各教会・修道院で故人のためにお祈りいただき誠にありがたく厚く御礼申し上げます。一々拝眉のうえ御礼申し上げます。紙上をもって代えさせていただきます。

二〇〇五年十一月
カトリック長崎大司教区
大司教 高見 三明

タンスの中身は入れたまま
責任ある安全運送!!
(見積り無料・荷造り発送も致します)

24時間営業・年中無休
受付時間 7:00~22:00

水浦運送

シモン 水浦 幹雄
長崎市上野町12-3
TEL(095)847-7151
844-1420

貨物保険有り
・一般引越
・小荷物
・荒ゴミ捨て
・遠距離
・学生引越
・ピアノ運搬

墓地改修・新設

法定手続・計画・施工
主な施工実績 城山教会墓地、浜串教会墓地、
飽ノ浦教会墓地、青砂ヶ浦教会墓地

(有)長崎大理石 社長 ヨハネ 浜本 直行
本社 長崎市つつじが丘5-1-15
加工工場 諫早中核工業団地

095-839-0374

✦ NPO法人 浦上の丘福祉支援サービス ✦
・ヘルパーステーション えびら ・移送支援サービス 浦上の丘

地域の中で個人の人格を尊重し 安心して生活できるように
それぞれにあった介護サービスを提供します

住所 長崎市江平2丁目10-24
電話 095-845-3294 担当 岩永まで
【新設につきヘルパー募集】

白蟻調査無料・駆除予防工事5ヶ年保証付
白蟻防除施工士

大田白蟻研究所

代表者 マリア 大島 睦子
(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号
☎長崎 095-822-8436
FAX 095-822-8436

~聖パウロの足跡を訪ねて~
聖地

トルコ 巡礼8日間の旅

●アンタキヤ・タルソス・ルステラなど、使徒言行録“パウロの足跡”を中心に初代教会や黙示録の7つの教会の世界をご案内！
●聖パウロの生家、聖ペテロの洞窟教会、聖母マリア様が余生を送ったといわれる家、聖ヨハネの眠る地などへご案内！
●世界遺産のカッパドキア、パムッカレ(ヒエロポリス)、エフェソスなどの観光名所(聖書に記載)にもご案内！

お申込・資料請求は
JTB 長崎支店
電話 095-824-2400
担当:堀田、堤まで

・代金: 284,500円(渡航手続費用、空港税別途)
・期間: 2006年3月15日(水)~22日(水)
・25名様限定 最少催行人数: 15名様
・行程: 長崎空港→成田発の直行便でトルコへ!

教皇ヨハネ・パウロ2世 来日25周年記念写真展

吹雪の中の感動を“再現”



平和の巡礼者 教皇ヨハネ・パウロ2世
写真展はナガサキピースミュージアム主催で、長崎大司教区、広島司教区、D.E.I.T.Z(株)ナガサキフォトサービス事業部の三者が協力して開かれた。



参観者の信徒は「吹雪の中、松山競技場で行われた『教皇さまの歓迎集会』写真」は、生涯忘れることはできません」と、雪が舞う中での教皇司式のミサの写真、スクリーンでの映像を食い入るように観賞していた。

会場展示の写真は総点数56点。1枚1枚の写真に、教皇の平和メッセージが込められており、25年前、広島原爆資料館見学の際、求めに応じて即興で書いた教皇直筆の平和のサイン、旧約聖書エレミヤ書の一節が掲げられ(写真・中)、観覧者の関心を集めていた。

写真展は2月26日(日)まで展示、当日午後1時30分から小学生を対象にミニ講話などが予定されている。



純心大学大学院 マリア・インマクラータ 「受洗」第1号 宮原和沙さん

は初めて。熊本出身。先祖代々信徒。関西の一大社会福祉学部を卒業後、4年前、大学院に入り、2年後に修士、現在は博士後期課程の2年目。専攻は生命倫理学。この間、研究や論文の指導教授は宮川俊行神父。

昨日の純心女子学園聖堂での宮川師のミサに修道女たちと一緒にあずかり、教理の勉強の指導は、純心高の野中晴江修道女・宗教科教諭も協力した。

宮川師司式で行われたミサと入信の秘跡には、熊本から駆けつけた両親や片岡学長をはじめ大学の教職員、級友、純心中高の修道女たちなど多かったです。



式後、修道女・糸永ヨシ学園理事長は「純心女子学園創立70周年の今年(05年)、多くの生徒や学生が受洗のお恵みをいただいたこの由緒ある聖堂で、大学院初めての受洗者が生まれたということに神の御計らしいのを感じ」と感動を。受洗者は「福祉学研究のためだけに来たのに生涯にわたって人生の力となる信仰のお恵みまでいただけた。純心学園で学んで本当に良かった」と感激の中で喜びを語った。26歳。

★Merry Christmas★ 主の降誕各地で祝う ★Merry Christmas★

クリスマス子供の集い(下島)



昨年12月4日 福江教会で「下五島地区クリスマス子どもの集い」が行われた。あいにくの悪天候のため奈留・浜脇両小教会の子供たちは参加できなかったが、福江島の5つの小教会から85人の子供たちが参加した。

加(写真)した。2部構成で、まず「神父さまと歌おう」と、川原拓也神父が作詞・作曲した「神さまのおはなし」と「主の呼ぶ声に従い」の歌を司祭団バンドの演奏で、新曲「この海の空、この島に」(作詞・真浦健吾神父、作曲・川原拓也神父)をみんなで歌った。レクリエーションでは、ビンゴゲームと鶴巻健二神父の体重あてゲームを行い、最後に「まきびと」を全員で歌い、閉会した。

降誕祭を 市民とともに 長崎

「アジェンダNOVA」ながさき(宮田隆代表)



クリスマスコンサート

たばら音楽祭クリスマスコンサート(実行委員会主催)が12月18日、田平教会で開かれ17世紀ころのバロック音楽などが演奏された。

チェンバロ、チェロ奏者、声楽アンサンブルグループなど出演し、聴衆を堪能させた。

愛の募金 1月末現在480万円

昨年12月1日から実施された「クリスマス愛の募金(教区福祉委員会・信徒使徒職評議会共催)運動は、各地へ協力が呼び掛けられ1月15日に締め切った。今回の募金は、

パキスタン大地震ほか災害救援金としてカリタスジャパンなどを通じ送金する予定。同評議会事務局によると、最終的な数値はまだだが、寄せられた募金は1月末現在で合計約480万円となった。

1月6日、教区修道女連盟による「新年の集い」が長崎信愛幼稚園ホールで行われ、約150人の修道女が集まった。写真、開会あいさつに続き、指導司祭宮川俊行神父は「修道者としての価値が高齢に伴う心身の状態によって見失われてしまわないように、修道女は神に仕えてきた教区の宝であり、それは生涯宝なの



最後は、大司教と2人の司祭の共同司式による感謝のミサにあずかり、希望の年を迎え、散会した。

市民クリスマスの集い(佐世保)

昨年12月13日(火)、アルカスSASEBOで3回目となる「市民クリスマスの集い(チャリティー・コンサート)」写真が開催された。



キリスト教の大祝祭の真の意義を世の人々に告げ知らせることがその目的。

父の司祭館・信徒会館が、昨年12月18日午前11時、寒空のもと、新築落成祝別式が行われた。出席できなかった高見大司教に代わり、前田万葉平戸地区長司祭が祝別式を執り行い、式後開かれた。



ドミニカ川崎ミヨ子修道女(長崎純心聖母会)



1月13日、同会のロザリオ聖母修道院で慢性呼吸不全急性増悪のため帰天。長崎市伊王島出身、72歳。1953年初誓願、62年終生誓願。初誓願後間もなく肺疾患のため入院を繰り返す闘病生活に入った。しかし、この間、小康状態の15年間ほどは、同会の事業所などできちょうめんでよく働き、温かい心配りをもって誠意を尽くした。葬儀・告別式は同15日、本部聖堂で行われた。

ザビエル生誕500年、鹿児島を訪ねる旅

実施・訪問先

2006年4月6日(木)~7日(金)。フランススコ・ザビエル鹿児島上陸の地、浦上4番崩れで鹿児島に送られた57人が眠る地、ザビエル・島津貴久会見の一字治城など訪ねる。3月10日(金)まで 45人(定員) TEL 050-3544-1845 フォトプラン 山本富夫

申込み・定員
問合せ・申込先

社会福祉施設めぐり①

聖母の騎士園

小長井

子供たちと家庭を取り巻く環境は悪くなる
いっぽうで、児童相談所への児童虐待の相談件
数は、全国でこの14年間に30倍にも増えている
という。教区内の児童養護施設で温かく見守
られている児童・生徒の生活状況を紹介します。

小長井町の小高い丘に
建つ騎士園。戦後5カ月
後の1946年、両親を
原爆で失った2人の兄弟
を長崎市本河内の修道院
で預かったのが、施設開

児童福祉法第41条

「児童養護施設は、保護者のない
児童(乳児を除く。ただし、安定し
た生活環境の確保、その他の理由に
より特に必要のある場合には、乳児
を含む)虐待されている児童その他
環境上養護を要する児童を入所さ
せて、これを養護し、あわせて退所し
た者に対する相談、その他の自立の
ための援助を行うことを目的とする
施設とする」



「両親がいなくても私
は幸せ。いつも私の周り
には笑顔と
いう宝物が
ある。か
ら・・・」
中2の女子
生徒の「椿
だより」の
一文だが、
この生徒の
両親は離
婚、4人の
子供をおい



でも、今野照子修道女
は、「一般に園内の生活
は、大きい子が小さい子
の手をつないで兄弟姉妹と
いった感じです。日曜日に
は、小長井教会に行き宗
教は違ってもほとんどの
子供が手を合わせてお祈
りをささげています」。

本河内の施設入所第1
号は、長崎市中心山町出身

WYDの仲間
長崎で巡礼

200
5年ワ
ールド
ユース
デー(W
YD)ケ
ルン大
会に出
会った
仲間が
昨年12
月、長
崎で再
会し、
数々の
巡礼地
を訪れ
、長崎
の教会
の歴史
と信仰
に触れ
た。



12月23日、県外(仙台・
東京・横浜・大阪・高松)か
ら訪れた11人と長崎教会
の青年合わせて約30人が
大司教館で合流、大会後
それぞれに感じている思い
を分かち合い、感謝のミサ
をささげ、親睦を深めた。
23・24両日はドイツで同
じ巡礼者として共に過ご
した高見大司教が自ら来
崎した青年たちを案内
浦上(写真・西坂・大浦・
外海・本河内)などの殉教
地や記念館、教会を訪問
した。

WYDをひろげる主催
ケルン大会 報告会

1月15日、WYDケル
ン大会(昨年8月開催)
の報告会(写真)がカ
トリックセンターで行
われ、遠くは平戸・北松
地・福岡など各地から約
50人が参集した。



「WYDをひろげる会
(深堀 彰会長)は、2
008年のWYDシド
ニー大会に、今回に続く
長崎教会からの青年の参
加を願い、今後も青年活

騎士修道院に保護を願っ
ている。だが、当時の修
道院は女禁制で兄弟だ
けが保護を許された。
騎士園の卒園生は、こ
の3月で巣立つ生徒を含
め1400人を超える。
(担当・深堀 柱)



キリスト教書籍、用品の専門店

聖書、ロザリオ、十字架など
多数品揃えしています

※2月12日(日)は10時~14時半まで臨時営業致します。

サンパウロ長崎宣教センター

〒852-8113 長崎市上野町2-6
☎095-841-8033 ㊟095-841-8034

新刊良書

★手問ひまかける気を入
れる―家族が家族である
ために― 遠藤順子・他著
家庭が危機に瀕してい
るといわれて久しい。家
族が家族であるために、
もつと手をかけ、ひまを
かけ、気をおくること
が大切、と人生経験70数
年の遠藤は語る。女子パ
ウロ会、2100円。

★戦争体験と私の信仰

カトリック新聞社が戦
後60年特集号「戦争体験
と私の信仰」をテーマと
して募集した投稿を戦後
60年の節目の記録とし
て小冊子にしたもの。投
稿者は、われわれクリス
ト者が加害者として、第
二次大戦でアジアの多く
の人々に多大の被害を与
え深く反省。また、国内
では敵国の宗教と迫害さ
れたことなども記す。
サンパウロ、女子パウ
ロ会書店で、300円。

心から感謝申し上げま
す。皆さまの生活に根づ
いた実直な信仰に触れる
ことができ、大変心を強
められた巡礼でしたと感
想を語った。

なが さき せき ちょう
長崎石彫

石碑
墓工事
墓分譲

ヨゼフ 岩永 博明
〒852-8013 長崎市梁川町6-17 岩永ビル
☎(095)862-2469

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社
西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

主の平安

株式会社 五島式典社(斎場) 五島中央会館

代表取締役 ヨゼフ 浦 昭

福江市上大津町1385番地1 TEL (0959) 74-5551
24時間営業 FAX (0959) 74-5552

交通誘導警備 常駐警備 イベント警備

(有)小田警備保障

警備員募集!

電話 095-856-6524 FAX 095-856-6523

長崎市横尾3丁目31-15 代表取締役 テレジア 小田寿美子
専務取締役 パウロ 小田 睦

豊かな緑と眼下に広がる 琴の海
社団法人 西部長崎共同墓地公園

事務局 ミカエル 大田 力
西彼杵郡時津町子々川郷172番地
TEL FAX 095-884-1817



主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式

(有) 栄光式典社

代表取締役 ハウロ 西村 勇夫
長崎市辻町7-18 TEL (095) 844-4011
24時間営業 FAX (095) 843-9896